



技術研修事業

教育研修のご案内

一般財団法人 V C C I 協会

<http://www.vcci.jp/>

連絡先：〒106-0041 東京都港区麻布台2丁目3番5号 ノビル7階

TEL(03)5575-3138 FAX (03)5575-3137

事務局：島先

shimasaki@vcci.jp

教育研修の概要



VCCI協会 教育研修専門委員会では、CISPR 32準拠の技術基準に対応したEMI測定方法や正しく測定するための測定用装置の扱いなどの教育研修を実施しております。この教育研修は、VCCI会員並びに非会員の方々に測定技術の理解向上、後進育成の場としてご活用いただいております。約3,500名を超える方が受講を終了し、測定現場で役立てていただいております。

2023年度からは、測定現場で役立てるように2つの教育研修プログラムをリニューアルいたします。是非、皆様のご参加をお待ちしております。

レベル	教育研修プログラム
アドバンス	EMI測定装置の不確かさ (MIU) 2023年度リニューアル <ul style="list-style-type: none">不確かさの基礎的な概念とEMI測定における不確かさの各項目の解説EMI測定装置の不確かさ算出のための演習
	EMI測定技術のレベルアップ <ul style="list-style-type: none">事前/正式測定の手順と最大エミッション測定のためのプロセスの解説自動/手動測定の設定内容や測定器の取り扱い方法の解説
専門研修	電磁波の基本とEMI測定技術 2023年度リニューアル <ul style="list-style-type: none">放射エミッション測定 (1 GHz以下、1 GHz超) の解説と実習伝導エミッション測定 (AC電源ポート、有線ネットワークポート) の解説と実習
基礎研修	EMI測定の基礎技術 <ul style="list-style-type: none">EMI測定に必要な基礎知識の解説VCCI規程の概要の説明

各講座において対象とする受講者のイメージ



	基礎技術	専門研修	アドバンス	
	基礎技術	EMI測定技術	レベルアップ	不確かさ
試験所の設備管理や校正業務を担当している			○	○
測定手順書などを作成する測定技術を管理している			○	○
測定技術のレベルアップを目指している		○	○	
試験所及びメーカーの試験所に所属して実際の測定を行っている		○		
製品設計、品質部門に所属してEMI測定の概要を知りたい	○	○		
管理業務的にVCCIへ適合確認届出を出しており、測定を行ったことがない	○			
入社早々またはEMCの業務を始めて間もないので、EMI測定全般について知りたい	○			

- 目的
- 技術基準（VCCI-CISPR 32）に基づいたエミッション測定や適合確認報告書を作成するにあたって、必須の電磁気的な基礎知識及び、VCCI規程の概要の習得
 - 専門知識や高度な測定技術が習得可能な教育研修「電磁波の基本とEMI測定技術」へ進むために必要な知識の習得
- 研修内容
- 第1章 電磁妨害の背景と電磁環境
 - 第2章 電磁波について
 - 第3章 測定用受信機の基礎
 - 第4章 エミッション測定の基礎
- 日程
- 座学のみ 1日 : 年2回開催予定
- 開催人員
- 10名程度/回
- 開催場所
- VCCI協会の会議室（東京都港区麻布台）又はオンライン

目的	<ul style="list-style-type: none"> ■ MME（マルチメディア機器）における適合確認試験を実施する際に必要となる放射及び伝導エミッションの測定技術及び、EMCに関係した知識の習得 ■ 測定設備・維持管理に関し、技術基準に基づく必要事項の習得
研修内容	<p>第1,2日目 第1章 電磁界とアンテナの特性 (座学) 第2章 テストサイトの評価 第3章 測定用受信機 (EMI受信機、スペクトラム・アナライザ) 第4章 放射エミッション測定 (1 GHz以下及び、1 GHz超など) 第5章 伝導エミッション測定 (AC電源、有線ネットワークポートなど)</p>
研修内容	<p>第3日目 放射エミッション測定 (実習) (電波半無響室において供試装置の配置及び測定方法の習得) 第4日目 伝導エミッション測定 (AC電源ポート、有線ネットワークポート (LAN) の測定方法の習得)</p>
日程	座学及び実習 合計4日間 : 年2回開催予定
開催人員	6名程度/回
開催場所	座学は、VCCI協会の会議室 (東京都港区麻布台) 又はオンライン 実習は、JQA (彩都)、KEC (けいはんな)、TELEC (品川)

目的

- 正しく最大エミッションを測定するために必要な測定手順の習得
- 自動測定及び手動測定の設定方法や測定器の取扱等の必要な技術の習得
- 事前測定と正式測定の手順を理解し、最大のエミッション測定が出来るようになるための測定プロセスを習得

研修内容

- 第1章 はじめに
- 第2章 妨害波の種類
- 第3章 手動測定の要点
- 第4章 自動手動の要点
- 第5章 測定器の新機能の活用による測定効率化

日程

座学のみ 1日 : 年1回開催予定

開催人員

10名程度/回

開催場所

VCCI協会の会議室 (東京都港区麻布台) 又はオンライン

目的

- 技術基準（VCCI-CISPR 32）にしたがって試験を実施した試験報告書への記載に必要な測定装置の不確かさ（MIU：Measurement Instrumentation Uncertainty）について規程の解釈（VCCI 32-1-3）をもとに算出方法を習得
- VCCI規程の測定法について、具体的な算出事例を交えながら伝導/放射エミッションのMIUの理解・習得
- 演習問題を解き算出方法を習得
（モバイルパソコン、タブレット端末又は関数電卓等をご持参ください）

研修内容

- 第1章 はじめに
- 第2章 不確かさの基礎の演習と解説
- 第3章 MIUの共通事項の演習と解説
- 第4章 伝導エミッション測定におけるMIUの算出の演習と解説
- 第5章 放射エミッション測定におけるMIUの算出の演習と解説

日程

座学のみ 2日 : 年1回開催予定

開催人員

10名程度/回

開催場所

VCCI協会の会議室（東京都港区麻布台）